

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 132

福岡市東区箱崎6丁目10番1号  
九州大学大型計算機センター  
共同利用掛(TEL092-641-1101)  
内線 2256

## 目 次

◇ 支払責任者登録, 課題登録の年度更新手続きについて.....	1
◇ 昭和51年度分「計算機利用報告書」の提出について.....	1
◇ 新規に登録されたライブラリについて.....	2
◇ ALGOLのレベルアップについて.....	2
◇ 改札機能について(再).....	2
◇ カード読取装置の変更について.....	3
◇ 利用の手引ライブラリ編の訂正.....	4

### ◇ 支払責任者登録・課題登録の年度更新手続きについて

現在の支払責任者登録・課題登録の有効期限は、昭和52年3月31日(木)までとなっていますので、引き続き支払責任者として登録される方及び同一課題で引き続きセンターを利用される方は、連絡所・地区協を通じて下記の要領で年度更新手続きを行って下さい。

#### 記

- 課題の年度更新は昭和51年度の「計算機利用報告書」(新様式のもの)を添付すること。
- 課題の年度更新は支払責任者の年度更新申請がない場合認められませんので、同一の支払責任者番号で課題の発行を受けておられる利用者は、申請書を一括して提出すること。
- ファイルの更新を行う場合は、必ずその課題の年度更新を行うこと。
- 更新受付期間                      昭和52年2月1日(火)～2月28日(月)

(共同利用掛 電(内) 2256)

### ◇ 昭和51年度分「計算機利用報告書」の提出について

昭和51年度中に課題登録された方は、利用の有無にかかわらず「計算機利用報告書」(新様式のもの)を昭和52年4月30日(土)までに提出して下さい(大学院学生等卒業される方は、卒業前に必ず提出されるよう願います)。

提出の際、関係論文の写し、別刷等がある場合は添付願います。

(共同利用掛 電 (内) 2 2 5 6)

◇ 新規に登録されたライブラリについて

以下のプログラムを試用期間中のライブラリとして登録しましたのでお知らせします。

登録番号	IDコード	題 目	形式	ファイル名	マクロ名	複製作表用 ファイル名
166	Y3/QC/Z/VAR1	微積分方程式または積分方程式 の変分原理による散乱境界条件 解 (I)	RB	QS, ALIB, RB1	¥PLIBRUN	A, LIB
167	Y3/QC/Z/KNL1	生成座標方式による直交条件模 型の積分核	RB	QS, ALIB, RB1	¥PLIBRUN	A, LIB
168	M2/QC/F/KANA	ローマ字-カナ変換プログラム	RB	QS, PLIB, TEST	¥PLIBRUN	P, LIB

- 1) コンパイルリスト 使用方法説明書はセンタープログラム相談室および図書室にあります。
- 2) 複製・作表のためのマクロは¥LIBCOPYです。

(ライブラリ室 電 (内) 2 2 5 9)

◇ ALGOLのレベルアップについて

昭和52年1月5日(水)より、V06/L01からV06/L02にレベルアップします。

なお、本センターで発生した障害のうち、次のものが修正されています。

- FORTRANとALGOLとの結合で、FORTRANプログラムを先に翻訳したとき、ALGOL翻訳時にパラメータ誤りのメッセージが出る。
- 実行時に演算割込み、記憶保護侵害、要注意命令実行、時間打切り等の割込みが発生すると、モニタアポートされ、出力内容が保証されない。
- 動的な配列の宣言で、

▼ARRAY A<sub>1</sub>, A<sub>2</sub>, A<sub>3</sub> (1…1), A<sub>4</sub>, A<sub>5</sub> (1…1)

のようにまとめて宣言すると配列要素の内容が保証されない。

(業務掛 電 (内) 2 2 5 5)

◇ 改札機能について (再)

センターでは10月1日から運用方式を一部変更しましたが、そのうちのジョブ改札機能について説明不足の点がありましたのでここに改めて説明いたします。

特定の利用者が同時に多くのジョブをシステム内に投入すると全体のターンアラウンド・タイムがそれだけ遅れることとなります。また特定の入出力機器（ワーク・ファイル、磁気テープ、XYプロッタ、カードパンチなど）を専有しますと、その機器を使用するジョブのターンアラウンド・タイムまたは全システムの効率を大幅に下げることとなります。センターとしてはすべての人に公平に利用していただく意味で改札を行うこととしたわけです。

改札では、各ジョブの改札点数を表1に従って計算します。この改札点数が1課題当りの改札制限点数をオーバーすれば、ジョブの入力は一時行えません（ただしジョブ改札点数が0のジョブは入力できます）。改札点数はジョブがプリスタックされた時点で加えられ、ジョブの出力が完了した時点で減られます。したがって、しばらく待てばまた入力できるようになります。

改札制限点数の60点はかなり大きい数であり通常の利用を行っておられる利用者にはこの機能による影響はないと思われます。

なお、午前中はジョブ件数が少なくターンアラウンドも短かいので、この時間帯をご利用ください。

表1. 改 札 点 数

ジョブ種別	バ ッ チ 処 理					会話型処理
	A	B	C	D	E	
基本改札点数	0	0	1	3	0	1
ワークファイル(WK)使用点数	1	2	3	4	0	
磁気テープ (MT)使用点数		2	3	4	0	
XYプロッタ(XYP)使用点数	1	1	2	3	0	
改札制限点数	60					1

・ジョブ改札点数＝基本改札点数＋WK点数＋MT点数＋XYP点数

(業務掛 電 (内) 2 2 5 5)

◇ カード読み取り装置の変更について

現在2階ロビーに設置しているカード読み取り装置を昭和52年1月よりFACOM670G(2台)に機種変更いたします。利用方法については、カードリーダの前の掲示を参照してください。

(業務掛 電 (内) 2 2 5 5)

◇ 利用の手引 ライブラリ編の訂正

頁	行	正	誤
第1部 2-25	19	QTDATA, QUANTAS1, QUANTAS2,	QDATA, QUANTAS1, QUANTAS2,
第2部 9-2	11	$A(i, j) = a_{ij}/a_{ii}$	$A(i, j) = a_{ij}a_{ii}$
9-3	7	IF (ILL. EQ. 1, AND. W. LT. EPS) CALL GSRENS (N, 1, X, A, K, C, EPS1	IF (ILL. EQ. 1, AND. W. LT. EPS1) CALL GSRENS (N, 1, X, A, K, C, EPS
36-2	下8	¥APRUN EBNAME=DWBA2	¥APRUN EBNAME=DWBA2 LNO=E00041
151-5	12	$AAx^2 + BBy^2 + CCz^2 + DDxy + EEyz +$ $GGzx + HHx + PPy + QQz = FF$	$AAx^2 - BBy^2 - CCz^2 - DDxy - EEyz -$ $GGzx - HHx - PPy - QQz = FF$

(ライブラリ室 電(内) 2259)